



2023年12月22日

各位

会社名 菊水化学工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 今井田 広幸
(コード番号 7953 東証スタンダード 名証メイン)
問合せ先 取締役 管理本部長 稲葉 信彦
TEL 052-300-2222

2024年3月期第2四半期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年5月12日に公表しました2024年3月期第2四半期(2023年4月1日~2023年9月30日)の業績予想と、本日公表いたしました実績値との間に差異が生じたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期累計期間 業績予想値と実績値との差異 (2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,803	417	440	264	21.06
今回実績(B)	10,897	78	129	72	5.74
増減額(B-A)	△906	△339	△311	△192	
増減率(%)	△7.7	△81.3	△70.7	△72.7	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	11,006	257	328	188	15.09

(2) 個別

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,473	466	295	23.57
今回実績(B)	10,518	120	64	5.15
増減額(B-A)	△955	△346	△231	
増減率(%)	△8.3	△74.2	△78.3	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	10,595	312	452	36.11

2. 差異の理由

(1) 連結・個別

当期の連結業績につきましては、新型コロナウイルス感染症による行動制限が緩和された事により、改修市場を中心に工事の発注・着工が回復傾向で推移しましたが、継続する物価上昇による消費マインドの低下、原材料費や物流費の高騰による売上原価の増加など、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は、前回発表予想を下回る結果となりました。

また、2023年10月10日に調査委員会を設置して、当社担当者が特定の工事に関し、一部の原価を計上しないことにより赤字工事を免れたことにより、工事原価と未払金の一部が簿外となる不適切な会計処理が発覚したことの調査を行い、2023年12月18日に同委員会の調査報告書を公表いたしました。当該調査の結果から、不適切な会計処理による当社の過年度財務諸表(2019年3月期から2023年3月期)への影響は軽微であると判断し、工事原価について2024年3月期第2四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含めて処理しております。

なお、ウクライナ情勢、イスラム情勢、原材料価格、原油価格、輸送費の高騰など、依然として先行き不透明で流動的な要素が多いことから、通期の連結、個別業績予想につきましては変更していません。今後修正が必要となる場合には速やかに開示いたします。

※通期連結、通期個別業績予想数値につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上